

**JAMBO!! タンザニア×小松市国際交流協会×JICA 青年研修「職業訓練」**

**JICA研修員と小松市の皆さんとの交流イベントを実施しました!**

研修員を代表してエディナ ヨラムさんに、研修後学びをどのように活かしているか発表してもらいました。

エディナさんは、タンザニアの障害者職業訓練所で社会福祉士として働いています。研修を通して、障害特性や本人の得意分野に応じ、職業訓練を行っていることを学び、研修後所属先での適用に向けて動き始めたことと報告してくれました。イベントには小松市内の高校生を始めとする約30名が参加し、研修員と同じく福祉関係の仕事をしている参加者の一人からは、タンザニアの同業種の方と交流を持てたことが嬉しかった、とコメントを頂きました。



◀ヨンボ障害者職業訓練所で働くエディナさんと訓練生



**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう

このイベントは青年研修「職業訓練」コメスを受託した小松市国際交流協会を共催で実施しました。

同団体へのインタビュー記事はこちら

**17** パートナーシップで目標を達成しよう

研修員受入事業についてはこちら

**JICA 海外協力隊 富山県人 in エジプト 派遣中隊員インタビュー**



**高木 そらさん** 富山県出身 職種: 幼児教育

高木そらさん(富山県射水市出身、2021年10月〜)は、「先生も、子どももワクワクするような活動を沢山提案し、楽しさを共有したい」という想いをもって、幼児教育隊員としてエジプトに派遣され、「日本式教育\*2」を導入しているEJS(エジプト日本学校)という幼一貫校で、幼稚園の先生をしています。1日の終わりに行われる「遊びを通じた学び」の時間の活動について職員に提案・助言を行うこと、子ども達と共に遊ぶことが主な活動です。

日本式教育についてはこちら

\*2 「特活(特別活動)」と呼ばれる掃除、学級会、日直などの活動を中心とする日本式教育

**Q1 活動で苦労していることは?**

言葉の壁です。活動のねらいや、保育者の援助等が上手に伝えられず、何度も歯がゆい思いをしました。実際に身体を使ったり、アラビア語を書いて説明したりと、とにかく相手に一生懸命自分の思いが伝わるようアプローチしています。

半年経って、先生達との関係も構築されてきたのか、自分の言葉を理解しようと先生達がゆっくり耳を傾けてくれる機会も増えました。

**Q2 今後の活動の抱負をお願いします。**

1年半の任期で、もっと子ども達をワクワクさせることができる活動、先生達が真似てやってみたいと思うような活動を提案していけたらいいなと思っています。

また、日本の保育園・幼稚園の遊びや生活の様子を見て同僚の先生方が「日本式教育」を近くで感じられるよう、日本とエジプトを繋ぐ役割ができたかなと思っています。(ビデオ通話などお待ちしております!)

**派遣中のJICA海外協力隊**

富山	富山市4名、射水市1名、上市町1名、氷見市1名	合計 7名
石川	金沢市1名、志賀町1名	合計 2名
福井	福井市1名、越前市1名	合計 2名

**出発する新JICA海外協力隊**

**紅井 万里絵さん**  
職種: 栄養士 派遣国: グアテマラ 出身: 富山県氷見市

妊産婦や子どもを対象としたより効果的な栄養改善アプローチを現地の生活改善普及員の方々とともに考えていく活動に従事します。地域の方々为主体的に取り組めるような活動を目指し、関係作りや広い視点を大切にします。

**エルフィンさん** Mr.ARRASYID Ervin Naufal 金沢大学自然科学研究科(修士)



修士課程修了後は日本の博士課程に進学し、その後、日本で研究者として働きたいと考えています。このプログラムを通じて、日本の歴史や文化に触れることができただけでなく、同じように自分の夢に向かって頑張っている世界中の人たちと出会うことができ、さらに私も頑張らなくてはと思っています。

**エリックさん** Mr.PUTRO Erik Madyo 金沢大学自然科学研究科(修士)



この研修プログラムへの参加を通して、日本文化への理解を深めたいと思っています。お互いをよく知り、相互に理解しあうことによってより緊密な協力関係が実現できると考えているからです。私はこのプログラムに参加できたことに幸じています。

**ハミッドさん** Mr.HAMID Nur 金沢大学自然科学研究科(博士)

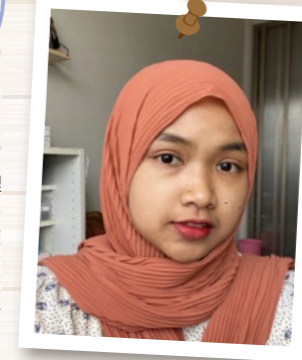


電気工学とコンピューターサイエンスについて学んでいます。研究活動だけでなく、インターンシップを通じた国際的な経験を積み、修了後は研究活動を継続したいと考えています。日本の文化、特に書道や日本画などの美術や伝統工芸に興味があるので、そのような日本のユニークなところを楽しみたいと思います。



**フォニさん** Ms.FULITASARI Voni 金沢大学自然科学研究科(修士)

このプログラムを通じて、自分の専門分野への理解を深め、技術を磨き、将来の技術革新に貢献したいと考えています。日本に留学することは、様々なことを学ぶ貴重な機会であり、新しいものを見たり、文化や考え方の異なる人々と出会ったりするのは楽しいことですので、この機会に多くの思い出を作りたいと思います。



**ファティヤさん** Ms.ZAHRA Fathiyah Izzatun Az 金沢大学自然科学研究科(修士)

国際的な学術誌に研究論文を発表できるよう励んでいます。また、日本語をもっと上達させ、大学を卒業する前に日本語能力試験 N2 に合格したいとも思っています。学業面以外では、広島、九州、熊本、長崎などの南日本の都市を旅行し、歴史的な場所やお寺、印象的な建造物などをたくさん見てみたいと思っています。

**北陸で学ぶ長期研修員**

2021年度秋から冬にかけて来日した研修員の方々です。北陸の冬をのりこえ、学業に励んでいます。

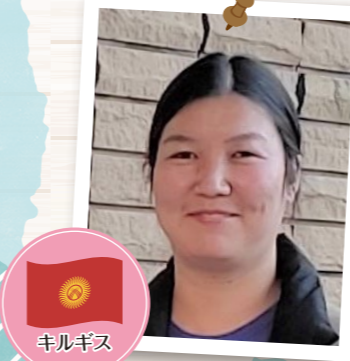
**ジャムさん** Mr.CAMARA Jam 金沢大学医学保健学総合研究科(修士)

私はグローバルヘルスの修士号取得を目指しています。日本の素晴らしい労働文化を母国ガンビアでも実践できるよう、実務経験を積み、医療保健関連の商品を取りあつかう企業とのネットワークづくりにも取り組みたいと思っています。学位取得後は、日本の人材育成に貢献し、修士課程を支援してくれた日本に恩返ししたいと思います。



**アフアクさん** Mr.KHALID Muhammad Afaq 金沢工業大学大学院工学研究科(博士)

私は、老朽化した橋梁のメンテナンス方法が、橋の寿命に及ぼす影響などの研究に取り組んでいます。持続可能で効果的な橋の維持管理計画を促進し、強化するもので、経済への負担を軽減するのにも役立てようと思っています。世界中の異なる文化、宗教、地域の人々と共に生活し、チームとして働く機会に恵まれたことに感謝しています。



**アクマラルさん** Ms.SHERIMBEKOVA Akmaral 金沢工業大学大学院工学研究科(修士)

私は道路アセットマネジメントというプロジェクトで、金沢工業大学の修士課程に在籍し、コンクリートの構築物について学んでいます。帰国後は日本で得た知識を活かして建設現場で働きたいと思っています。日本滞在中に、伏見稲荷大社、厳島神社、皇居、箱根などには是非行ってみたいと思っています。



**ワンジさん** Mr.ZULU Wanzi 金沢工業大学大学院工学研究科(修士)

橋は、社会的・経済的活動を促進する重要なものです。橋に関する研究活動を通じて、橋に関するさまざまな国の情報を交換することができ、さらに異文化について学ぶ機会にもなっています。このような経験を通じて、広くネットワークを広げ、前向きな人生の教訓を得ることができると期待しています。

